

地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型（平成24年度公募分））一覧

（１）国際競争力強化地域に選定された３地域

（海外からもヒト・モノ・カネを惹きつける強力なポテンシャルを持った地域）

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点	岩手県次世代モビリティイノベーション推進協議会	財団法人いわて産業振興センター	復興から次世代につながる先端的モビリティの創出	科学技術による技術革新をベースに震災からの復興と持続的なイノベーションを実現する地域を目指す。具体的には、これまで岩手に蓄積された自動車産業の基盤となる金属、プラスチック、電子デバイスなどの材料開発、先端制御や付加価値を生むＩＣＴ技術の開発を中核とし、高度技術者の育成、産学官金による事業化の加速化を図り、将来を見据えたモビリティのイノベーションを進め、日本のものづくりの成功モデルを構築する。
2	知と医療機器創生宮城県エリア	みやぎ知と医療機器創生拠点推進協議会	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	みやぎ知と医療機器創生拠点	グローバル化が進む中、地域経済発展には産学官金が一体となって、地域の知的シーズを活用し、人材・資金を投入して、国際的競争力ある新産業を創出することが喫緊の課題である。宮城県が定める、「宮城県震災復興計画」に基づき、グローバルな産業エリア創出を目的に、東北大学の豊富な医療機器シーズを活用し、世界的競争力を持つ医療機器産業クラスター形成と拠点構築を強力に推進し、産業集積と雇用の創出に取り組む。
3	次世代自動車宮城県エリア	次世代自動車イノベーション推進協議会	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	次世代自動車のための産学官連携イノベーション；大学発の新製品、新システム開発	東日本大震災からの復興、再生の鍵として、次世代自動車に対する期待が広がっている。本地域イノベーション戦略では、東北大学をはじめとした世界最先端のシーズ・技術を活用し、宮城県を中心とする東北地方を中長期的にも自動車産業の一大集積地域として持続的に発展できるように、次世代自動車のための研究開発拠点を目指すとともに、同時に地域の関連企業の技術力強化、震災による被災復興を強力に推進する。

（２）研究機能・産業集積高度化地域に選定された１地域

（将来的に海外市場を獲得できるポテンシャルを持っているが、現時点で比較的小規模で地域の特性を活かしたイノベーションが期待できる地域）

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまイノベーション戦略推進地域	福島県再生可能エネルギー産業推進研究会	公益財団法人福島県産業振興センター	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまの実現に向けた産業集積と持続循環社会の構築	東日本大震災及びそれに伴い発生した原子力災害で大きなハンディキャップを持った福島県を再生可能エネルギーの先駆けの地として再生するため、次世代太陽電池など世界最先端の研究開発等によりイノベーションを創出し、関連産業の集積を図るとともに、被災地を想定して、これらの技術を導入し、県内の豊富な自然エネルギーを効率的に利活用した、被災者が安心して生活できる持続循環型スマートコミュニティの導入を目指す。

地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型（平成24年度公募分））一覧

- （１）国際競争力強化地域に選定された３地域
（海外からもヒト・モノ・カネを惹きつける強力なポテンシャルを持った地域）

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点	岩手県次世代モビリティイノベーション推進協議会	財団法人いわて産業振興センター	復興から次世代につながる先端的モビリティの創出	科学技術による技術革新をベースに震災からの復興と持続的なイノベーションを実現する地域を目指す。具体的には、これまで岩手に蓄積された自動車産業の基盤となる金属、プラスチック、電子デバイスなどの材料開発、先端制御や付加価値を生むＩＣＴ技術の開発を中核とし、高度技術者の育成、産学官金による事業化の加速化を図り、将来を見据えたモビリティのイノベーションを進め、日本のものづくりの成功モデルを構築する。
2	知と医療機器創生宮城県エリア	みやぎ知と医療機器創生拠点推進協議会	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	みやぎ知と医療機器創生拠点	グローバル化が進む中、地域経済発展には産学官金が一体となって、地域の知的シーズを活用し、人材・資金を投入して、国際的競争力ある新産業を創出することが喫緊の課題である。宮城県が定める、「宮城県震災復興計画」に基づき、グローバルな産業エリア創出を目的に、東北大学の豊富な医療機器シーズを活用し、世界的競争力を持つ医療機器産業クラスター形成と拠点構築を強力に推進し、産業集積と雇用の創出に取り組む。
3	次世代自動車宮城県エリア	次世代自動車イノベーション推進協議会	株式会社インテリジェント・コスモス研究機構	次世代自動車のための産学官連携イノベーション；大学発の新製品、新システム開発	東日本大震災からの復興、再生の鍵として、次世代自動車に対する期待が広がっている。本地域イノベーション戦略では、東北大学をはじめとした世界最先端のシーズ・技術を活用し、宮城県を中心とする東北地方を中長期的にも自動車産業の一大集積地域として持続的に発展できるように、次世代自動車のための研究開発拠点を目指すとともに、同時に地域の関連企業の技術力強化、震災による被災復興を強力に推進する。

地域イノベーション戦略推進地域（東日本大震災復興支援型（平成24年度公募分））一覧

（２）研究機能・産業集積高度化地域に選定された１地域
（将来的に海外市場を獲得できるポテンシャルを持っているが、現時点で比較的小規模で地域の特性を活かしたイノベーションが期待できる地域）

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまイノベーション戦略推進地域	福島県再生可能エネルギー産業推進研究会	公益財団法人福島県産業振興センター	再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまの実現に向けた産業集積と持続循環社会の構築	東日本大震災及びそれに伴い発生した原子力災害で大きなハンディキャップを持った福島県を再生可能エネルギーの先駆けの地として再生するため、次世代太陽電池など世界最先端の研究開発等によりイノベーションを創出し、関連産業の集積を図るとともに、被災地を想定して、これらの技術を導入し、県内の豊富な自然エネルギーを効率的に活用した、被災者が安心して生活できる持続循環型スマートコミュニティの導入を目指す。